



## 自治体CIO育成研修[運用管理編]の受講生募集要領

### 1 概要

#### (1) 本事業の目的

CIOあるいはCIOチームの中核的役割を担うことのできる人材育成研修を実施することを通じて、地方公共団体におけるCIO(あるいはCIOを支えるチーム)の機能を強化し、ICTの適切な管理、業務の効率化、効果的な地域情報化の展開などを促進することを目的とします。

#### CIO(Chief Information Officer:情報統括役員)

情報システムの構築や運営等の技能を有し、経営陣の一員としてITガバナンスの観点から適切な経営判断を行う、情報資産及びその運用の統括責任者。

#### CIOチーム

CIOの機能を有する部署、若しくは部署をまたぐ体制。

#### (2) 研修の目標

受講者がCIOに求められる役割やCIOを支える体制のあり方を理解し、業務の進め方や、必要な判断を下すための視点等についての理解を深めることを目標とします。(個々の書類を作成する方法等のスキルを習得することが目標ではありません。)

また、研修を契機に他の受講生との人的ネットワークを構築し、研修後も専門的な学習に取り組める場の形成を目標とします。

#### (3) 実施主体

財団法人全国地域情報化推進協会、総務省

### 2 研修内容

#### (1) 全体スケジュール

研修は、事前学習、集合研修、事後学習から構成されます。

	実施期間	内容
①事前学習	平成22年9月上旬～平成22年10月24日(日)	(3)参照
②集合研修	平成22年10月25日(月)～平成22年10月29日(金)	(2)参照
③事後学習	平成22年10月30日(土)～平成23年3月18日(金)	(3)参照

\* 事前学習及び事後学習はe-ラーニング(インターネットを利用した遠隔学習)形式で実施します。

\*\* 事前学習、事後学習及び集合研修を合わせた全期間を通じて、受講生からの質問・相談等に対応可能なアドバイザーを配置します。

#### (2) 集合研修

##### ① カリキュラム概要

具体的かつ実践的な内容とするため、5日間を通じて「運用管理」をテーマとしたカリキュラムを作成しております。自治体CIOとしての役割を果たすのに何が必要かを理解できるようになることを目指します。講義は演習を中心とした構成で、演習の効果を高めるため5名程度の少人数グループ制で行います。カリキュラムの詳細は、項目9をご参照ください。

- ② 実施期間  
平成22年10月25日(月)～平成22年10月29日(金)(計5日間)
  - ・集合 平成22年10月25日(月)9時15分
  - ・解散 平成22年10月29日(金)14時30分頃
- ③ 実施場所  
自治大学立川キャンパス 研修棟  
〒190-8581 東京都立川市緑町10番地の1  
TEL 042-540-4500(代表)  
URL <http://www.soumu.go.jp/jitidai/index.htm>

### (3) 事前学習及び事後学習

- ① 概要  
事前学習では、集合研修の受講に必要な基礎的知識を習得します。また、集合研修に必要な資料の事前準備を行います。  
事後学習では、集合研修で実施するグループ演習の成果発表及び講師の講評等を行います。また、カリキュラムの復習及びグループ内での討議を継続し、考察をさらに進めることを期待しています。
- ② 実施期間
  - ・事前学習 平成22年9月上旬から平成22年10月24日(日)まで
  - ・事後学習 平成22年10月30日(土)から平成23年3月18日(金)まで
- ③ 実施場所  
インターネットに接続できる環境があればどこからでも受講できます。(受講に必要なPC環境については次項を参照。)

## 3 応募資格と受講条件

- (1) CIO候補者あるいはCIO補佐官候補またはそうした役職となることが期待されている方を想定しています。
- (2) 受講生は、集合研修(5日間)全てのカリキュラムに出席できることが必要です。
- (3) 受講生は、eラーニングに参加するために下記の環境を有するPCを利用できることが必要です。なお、PCを1台に固定する必要はありません。
  - ・インターネットアクセスが可能
  - ・Windows、IE6.0以降
  - ・XGA(1024×728ピクセル)以上
  - ・メールアドレスの利用が可能

## 4 応募方法

別紙の受講申込書に必要事項をご記入の上、平成22年7月16日(金)17:00までにE-mailで次の提出先までご連絡ください。

財団法人全国地域情報化推進協会 坂本 小出 宛

E-mail: [cioikusei@applic.or.jp](mailto:cioikusei@applic.or.jp)

尚、当事業において収集した個人データは、(財)全国地域情報化推進協会及び当事業の受託者が責任をもって管理し、認可なく第三者に開示致しません。また、申込みデータを本事業以外の目的に流用致しません。

## 5 受講の可否の通知方法

受講いただける方には8月中旬に電子メールにてご連絡いたします。

応募者数が受講定員(20名)を超えた場合には、当方にて選考を行い、選考にあたっては、(財)全国地域情報化推進協会の特別会員の地方公共団体職員を優先とし、且つ近年中に地域情報プラットフォームの導入検討に取り組む地方公共団体を優先いたします。また、必要に応じてヒアリングをさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

## 6 受講のメリット

- (1) システム運用計画や情報セキュリティなど、地方公共団体で具体的に直面する課題についての観点のみならず、ITILやSLA、セキュリティポリシー評価といった管理的視点についても学ぶことができます。
- (2) 単に講師による情報提供型の講義(座学)だけでなく、実際の地方公共団体のケースをもとに特別に設計した参加型トレーニングを体験することで、実践的に学習することができます。
- (3) 事前学習を含めた全課題に取り組み、一定の要件を満たした受講生には修了証を交付します。
- (4) 集合研修では、グループ討議等を通じ受講生相互が交流し、互いに啓発できるように工夫されています。集合研修実施後もメーリングリスト等を通じて人的ネットワークが引き続き保てるような配慮を行います。この研修を、他の地方公共団体等へ人脈を広げる貴重な機会として活用して頂くことができます。

## 7 研修に要する費用

事前学習、集合研修、事後学習の受講に関する費用の負担はありません(ただし、e-ラーニングにかかる通信費用等については受講者負担)が、集合研修に際しての交通費、宿泊費、食費等は受講者(地方公共団体)の負担となります。

集合研修の際の宿泊施設として自治大学校をご利用いただけます。この場合の宿泊費(予定では4泊で12,000円程度)は受講者(地方公共団体)の負担となります。受講者の交流を深めるために自治大学校のご利用を推奨します。

## 8 お問い合わせ先

財団法人全国地域情報化推進協会 企画部

担 当:岡本、坂本、小出

Tel:03-5251-0311

E-mail:[cioikusei@applic.or.jp](mailto:cioikusei@applic.or.jp)

9 カリキュラム

平成22年度で計画している自治体CIO(運用管理編)育成研修カリキュラム(案)

時間	10/25(月)	10/26(火)	10/27(水)	10/28(木)	10/29(金)
1 9:30～ 10:40	1-1 はじめに	2-1 SLAの考え方 (演習)	3-1 情報セキュリティ 概要(講義)	4-1 緊急時対応 (講義)	5-1 事後学習に向けて (ガイダンス)
2 10:50～ 12:00	1-2 CIOの役割 (講義)	2-2 SLAの考え方 (演習)	3-2 情報セキュリティ ポリシー評価と見 直し(演習)	4-2 情報セキュリティ 監査(演習)	5-2 総務省 (講義)
	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
3 13:00～ 14:10	1-3 ITILの知識と活用 (講義)	2-3 システム運用計画 (講義)	3-3 情報セキュリティ ポリシー評価と見 直し(演習)	4-3 情報セキュリティ 監査(演習)	研修振り返り 修了証書授与
4 14:20～ 15:30	1-4 システムのパフォー マンス指標 (演習)	2-4 システム運用計画 (演習)	3-4 緊急時対応 (演習)	4-4 情報セキュリティ 教育(演習)	
5 15:40～ 16:50	1-5 SLAの考え方 (演習)	2-5 システム運用計画 (演習)	3-5 緊急時対応 (演習)	4-5 情報セキュリティ 教育(演習)	
6 17:00～ 18:00	1-6 事例紹介	2-6 CISOとして (講演)	3-6 緊急時対応訓練 (演習)	4-6 講演・演習	